

はい!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

NO.
86

平成27年9月号

平成27年8月20日発行
〒709-4234 美作市江見280
TEL.0868-75-2622
FAX.0868-75-7081

社協です!

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

カルタ取りを楽しむ一時



こころ
楮サロン (勝田地域)

「気軽に」「無理なく」「楽しく」
高齢者が気軽に集う
こころ
「楮サロン」を開始♪



折り紙をしながら会話が弾んだサロンの皆さん

社協だよりは、皆様からお寄せ頂いた社協会費・寄附金の一部を使って発行しています。

地域のつながりから福祉活動を考える 福祉のまちづくりフォーラム in 美作



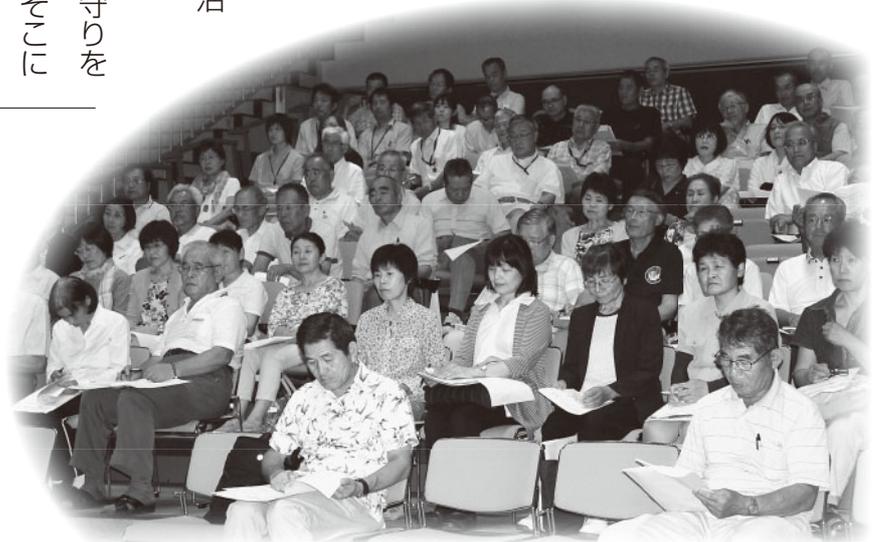
地域の中での信頼関係づくりが大切と語る廿日市市社協蛭江会長

市社協と地域社協連絡会は、7月24日(金)、市内地区社協・福祉団体・行政関係者約120名が参加して、作東バレンタインプラザで「福祉のまちづくりフォーラムin美作」を開催。基調講演や実践発表を基にパネルディスカッションを行い、地域福祉活動の意義や在り方を学びました。

基調講演では、広島県廿日市市社協の蛭江紀雄会長が「社協を取り巻く環境と今後の地域福祉活動の展開」と題して講演。

生活基盤である地域の支え合いがセツトでなければ、縦割り制度やサービスだけでは一人の高齢者、一人の障害がある人の生活支援はできない。

見守りか見張りか。見守りを行っているつもりでも、そこに信頼関係がなければ、相手は「見張られている」と感じる。どのような人間関係の中で見守りが行われているかが大切。お互いに信頼関係があれば温かく見守られているということが相手に伝わり、このことが福祉文化である。そして、これからの地域



基調講演に耳を傾ける福祉関係者

における新たな支え合いとは、支えられる側が自然体で声を掛けられる地域づくりであり、支ええられる側の意識づくりであるとし、美作市の素晴らしく組織整備された地区社協の地域で支え合いを育む活動は大切に



地区社協活動は地域づくりと語る吉田副部長



地区社協事業への取り組みを発表する水島会長



地区社協の組織強化への取り組みを発表する中嶋副会長



ミニ敬老会等の活動を発表する長瀬会長

あり、今後の取り組みに期待したいと結ばれました。

パネルディスカッションは、県社協地域福祉部の吉田光臣副部長をコーディネーターに、講師の蛭江紀雄会長をアドバイザーとして「福祉会議事業に取り組んで」をテーマに、讃甘(大原)地区社協、豊国(美作)地区社協、福山(作東)地区社協から実践発表が行われました。

讃甘地区社協の中嶋謙三副会長からは、地区社協と福祉委員会を一体化する組織再編を行い、情報の共有や組織強化による事業の推進等。豊国地区社協の水島睦生会長からは、地区全体で行っているミニデイサービス事業、広報紙創刊号の発行、おた

がいさまネット事業への取り組み。福山地区社協の長瀬鈴子会長からは、ミニ敬老会、独居高齢者買い物支援、サロン支援、福祉会議、おたがいさまネット

事業等の取り組みが報告されました。

市社協からの報告では、福祉会議で重要視された見守り・声かけ活動が多く、地区社協でおたがいさまネット事業の実施に繋がったことが特徴であり大きな成果とし、今日的な社会情勢の中で、地域と共に行う生活支援体制を必要不可欠なものとして、この事業を契機に、個への支援システムを地区社協と協働して構築したいとしています。

作東支所

話し合いの場を設けよう！！

土居地区サロン福祉のつどいDVD上映

6月24日(水)、土居地区社協主催による「第3回福祉のつどい」が土居小学校で開催されました。

今年「福祉のつどい」に参加したくても参加できなかった方のために、各サロンで当日の様子を収録したDVDの上映を行っています。皆さん大変喜ばれている様子が伺え、映像に合わせて体を動かしたり、「次回は皆で行こう！」とのにぎやかな声が聞こえました。



今度は皆で行こうや〜

支所だより

英田支所

真三井地区社協 見守り会議に取組む
高齢者の安否確認

7月12日(日)、南香合集会所で真三井地区社協(会長 倉地 清)が見守り会議・福祉会議を開催し、地域福祉の推進に向けて関係者の皆さんで情報の共有を図りました。

今年度から事業の中に見守り会議を計画し、第1回の見守り会議を開きました。集落ごとに分かれて、関係者で戸別に一人暮らし高齢者等の安否確認を行いながら住宅地図に色塗りを行って、参加の皆さんで地域の状況について確認をしました。この後の福祉会議では、サロンに置かれている課題の話に入り、サロン代表者から活動の取り組みについて説明を受け、活動の充実に向けての話し合いが行われました。



住宅地図で戸別の安否確認を行う地区社協関係者

サロンペペ 美作市明見137番地 (docomo前)

お問い合わせ ☎0868-72-9800

ご予約(フリーダイヤル) ☎0800-200-9811



9月21日(月) 敬老の日

70歳以上の方はカットのみ無料
パーマ技術料無料(薬代1,000円)

パイプつまり抜き
掃除・修理一式
管・配水管洗浄作業

ナカシマ水道工業所

美作市湯郷780-1

TEL (0868) **72-0427**

(0868) **72-3328**

FAX (0868) **72-3328**

社協だより 広告募集のご案内

美作市社会福祉協議会では、広報紙の紙面に民間企業等の有料広告を掲載し、広報紙の発行の財源確保に努めています。社協では、以下の内容で広告を募集しています。皆様のご協力をお願いいたします。

【募集内容】

広報紙の仕様	種類	社協だより「はい! 社協です!」
	規格	A4版、2色刷り、8ページ
	発行部数	13,500部
	発行形態	毎月20日発行
募集期間	掲載希望月の前月20日まで	
掲載枠数	4枠以内（1企業2枠まで）	
掲載料	1枠 1月10,000円 2枠 1月20,000円 (ただし、社協会費特別会員10%減額)	
広告規格	1枠 74mm×87mm 2枠 74mm×174mm	
掲載場所	表紙・裏表紙以外の下段	

【申込】

1. 掲載希望月の前月20日までに美作市社会福祉協議会各支所に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、広告原稿がすでにある場合は広告原稿(データ)を、また、広告原稿がない場合には、広告イメージを記載したもの及びその内容を説明したものを添えてお申し込みください。
2. 審査後、広告掲載の可否について通知を送付します。掲載決定通知が届いた方は、指定の期日までに掲載料を納入してください。期日までに納入がない場合は掲載できませんのでご注意ください。

〈お問い合わせ先〉 美作市社会福祉協議会 総務課まで ☎0868-75-2622

福祉用具専門相談員・福祉住環境コーディネーターが
適切なアドバイスをいたします。

福祉用具と住宅改修の専門店

(株) 健美堂

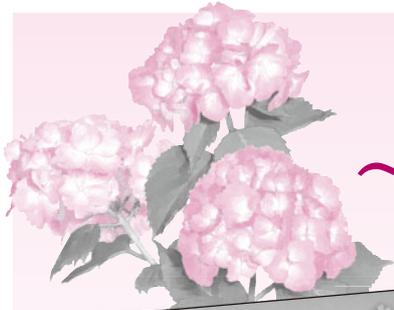
鳥取県八頭郡智頭町智頭1893-4
TEL 0858-75-1793 FAX 0858-75-2283
E-mail: kenbido@hal.ne.jp

地域とともに、人とともに・・・

印刷  **廣陽本社**

<http://www.koyo-dtp.co.jp>

〒708-0052 津山市田町22
Tel 0868-22-7221 Fax 31-7221



「わたしの生き方ノート」を書きませんか。 ～エンディングノートの紹介～



人は誰でもいつか「その日」を迎えます。自分の終末期や死後に家族にこうしてほしいという希望や、伝えておきたいことを記しておくノート…それが「わたしの生き方ノート」です。

遺言書と違って、法的な拘束力はありませんが、本人の遺志を明確に伝えるという点で効力を発揮します。

自分自身のために…残された家族が困らないために、自分の終末についての考えを書いておくことはとても大切なことです。まだ先のこと…と考えないで、最後まで自分らしく生きるために、「わたしの生き方ノート」を書き始めませんか！心も体も元気な今のうちに…

社会福祉協議会では「わたしの生き方ノート」を希望者に実費でお分けしています。

価 格	1冊200円	大 き さ	A4版 10ページ
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ●氏名・生年月日・両親・兄弟姉妹・配偶者・こどものことなど ●信頼する人たちリスト ●わたしの生き方（学歴・仕事・思い出など） ●生前の希望（医療・介護・財産など） ●死後の希望（葬儀・財産など） ●気持ちを伝えたい方へのメッセージ ●思い出のアルバム 他 		
購入方法	美作市社会福祉協議会各支所までお問い合わせください。		

お知らせ 司法書士による「なんでも相談会」

成年後見制度や債務整理・相続問題など、司法書士による「なんでも相談会」を開催します。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

- と き** 9月9日(水) 15:00～17:00
- と ころ** 世代交流多目的ホール（美作市北山）
- 申 込 み** 9月8日(火)まで（要予約）

※美作市社会福祉協議会地域福祉課（75-2622）まで、電話でご予約ください。当日の相談者は4名としており、定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。





夏ボラ受入施設担当者で日程調整の様子

夏休み期間を利用した「2015夏のボランティア体験事業」の事前研修会を7月11日(土)、作東バレンタインプラザで開催しました。今年度は美作市内の高校生152名の参加希望者があり、高齢者施設や幼児施設など41施設で夏休みを利用してボランティア体験を行います。

事前研修会では、中・高時代に5年間この事業に参加した美作大学4年の白岩瑠美さんが「私のボランティア体験を通して」と題した体験談を紹介しました。

老人ホームでの活動を通じて社会福祉士になるという目標を持ち、進路の選択にも役に立った、「ボランティアを通じて将来の夢に出会うきっかけにしてほしい」と話されました。

社協職員からは、「自分から積極的に活動する。最後まで笑顔で頑張る。一人で悩まず相談する。」などボランティア活動をする上での基本的な心構えについて説明を行いました。

最後にボランティア受け入れ先との日程調整や細かい注意事項を聞き、事前研修会に参加することでボランティア活動への理解を深めることができました。



活動に関する注意事項を聞く参加者



夏ボラ体験事前研修会で体験談を聞く参加者



夏ボラの体験談を語る美作大の白岩瑠美さん

2015 夏のボランティア体験事前研修会

体験を通じて将来を考えるきっかけに!

多額のご芳志をお寄せいただき誠にありがとうございました。

多額のご芳志



平成27年6月21日から
平成27年7月20日 受付分

香典返し

(敬称略)

右手 小椋 太郎 様
(亡) 嘉寿子
真殿 丸尾 鮫江 様
(亡) 昭七
江ノ原 中山 豊 様
(亡) 中山都枝
中町 福島 嘉文 様
(亡) 勲
宮本 春名 金子 様
(亡) 万照
壬生 平紙 尚子 様
(亡) なつ枝
後山 竹下佐智子 様
(亡) 磯彦
湯郷 谷本 義人 様
(亡) 實男
湯郷 尾高美智子 様
(亡) 利明
湯郷 福田 和利 様
(亡) 裕之
則平 井上 安野 様
(亡) 熊治郎

中山 内藤 敬子 様
(亡) 達彌
入田 奥山 啓史 様
(亡) 貴子
林野 竹内 英雄 様
(亡) 剛
猪臥 濱田三千子 様
(亡) 和之
安蘇 清水 覚 様
(亡) 米子
上福原 小林理智子 様
(亡) 正樹
土居 上原 芳夫 様
(亡) 花代
白水 春名 貞和 様
(亡) 貞女
奥 正子 賢二 様
(亡) 文子
岡山市 近藤 尚史 様
(亡) 清隆
岡山市 岡阪美佐夫 様
(亡) 由喜子
吹田市 上原 政之 様
(亡) 一
東京都昭島市 下山 齊 様
(亡) 朋子

見舞い返し

梶並 白岩かよ子 様
楮 長畑 道人 様
真加部 小林 清美 様
白水 春名 貞和 様
柿ヶ原 香山 律子 様
豆田 (株)レイテック 様

表紙の写真

梶並地区社協(会長 皆木吉博)では、高齢者ふれあい、いきいきサロン新規立ち上げ推進事業に取り組み、4月から楮で高齢者のサロン活動が開始されました。
7月27日(月)のサロンでは、美作市ふるさとカルタや折り紙などを行い、楽しい1日を過ごしました。
「楮サロン」では、生きがいづくりや社会参加、閉じこもりや介護予防などを目的に、楽しく気軽に集える場所になるよう、今後も活動を行っていく予定です。

編集後記

お盆を境に季節は晩夏を迎える。

花火大会や夏祭り盆踊り等、華やかであった夏の行事が終わり、精霊流しと共にやって来る晩夏は少し寂しさを漂わせる季節でもある。

まちづくりフォーラム美作が開催され、基調講演で蜷江紀雄氏は、予防的な取り組みは住民が行い、発生して大きな問題になったら行政や専門職に繋げるような連携が地域に出来ていることが大切なことであるとして、今市社協と地区社協が協働して取り組んでいる「おたがいさまネット事業」を評価された。

この事業の推進には、地域住民との信頼関係や関係機関との連携が最も重要なことと考えている。



編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

本所・作東支所

〒709-4234 美作市江見280
TEL (0868) 75-2622 FAX (0868) 75-7081

大原支所

〒707-0412 美作市古町1850-1
TEL (0868) 78-0509 FAX (0868) 78-3230

美作支所

〒707-0014 美作市北山401
TEL (0868) 72-3677 FAX (0868) 72-3969

勝田支所

〒707-0113 美作市真加部1616
TEL (0868) 75-3601 FAX (0868) 75-3602

東粟倉支所

〒707-0403 美作市東青野844-1
TEL (0868) 78-2800 FAX (0868) 78-2946

英田支所

〒701-2604 美作市福本806-1
TEL (0868) 74-2488 FAX (0868) 74-3232